

きせつ
季節のいきもの

みぢか やちよう かんさつ
身近な小さな野鳥を観察しよう!

皆さんは「よく見る小さな野鳥(以後小鳥といいます)」というのを思い浮かべますか?・・・「スズメ」と思った人が多いのではないのでしょうか。でも、目の端を通り過ぎる小鳥はスズメだけではないのです。今日はそんなかわいい小鳥たちを紹介いたします。

よく見かける No.1 は「シジュウカラ」です。公園や庭木、校庭の樹木などで一年中見られる留鳥※1です。「ツツピーツツピー」や「ジュクジュクジュク」などと鳴きます。単語を組み合わせて会話をする賢い野鳥として最近話題になりましたね。今何を話しているのかなー?と考えるながら声を聞くのも楽しいです。



シジュウカラ
胸の黒いネクタイもようが特徴



カワラヒワ
ちらっと見える黄色がきれい

2つ目は「カワラヒワ」。実はよく飛んでいるのですが、大きさや色がスズメに似ているせいか、あまり知られていない小鳥です。「キリリキリリ」と澄んだきれいな声で鳴きながら飛びます。羽と尾羽に見える黄色いラインが特徴です。

3つ目は「コゲラ」。最近市街地にも増えてきたキツツキの仲間です。「ギーギー」と声がしたらこの子です。木の幹をつつく姿が見られるかもしれません。



コゲラ
スズメサイズの小さなキツツキ



エナガ
枝に逆さにぶら下がって葉の裏に隠れている小昆虫などを食べる

4つ目はかわいさ No.1「エナガ」。尾が長く体が小さい小鳥で、体重は8gほどしかありません。よく十数羽の群れで木の枝をせわしなく移動しています。「チー」「ジュリリジュリリ」などと声がしたら近くを探してみてください。

冬の時期シジュウカラやコゲラ、エナガは一緒に生活します※2(これを「混群」といいます)。小鳥の群れを見つけたら、ち

よっと近寄って見てみてください。いろんな小鳥たちに出会えるかもしれません(A. T)。

※1 留鳥: 季節で移動せず、一年中見られる鳥 ※2 すべてが混群をつくるわけではありません。

開館延長 11月23日(月・祝)～12月27日(日) 16:45まで
(悪天候の場合は中止) 5階展望室と展望広場




こうざあんない 講座案内(1月)



みなさん
マスクをつけて、
こうざにきてね！




1月11日(月・祝)「春の七草」※雨天中止 ※申込み受付は、12月11日(金)から
 彩湖周辺の七草を観察します。七草のおはやし歌も聞いてみませんか。
 ○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名
 ○時間：10:00~12:00
 ○参加費：100円(教材費・保険代)
 ○持ち物：マスク、防寒着




1月17日(日)「彩湖周辺の野鳥観察④」※雨天実施
 ※申込み受付は、12月17日(木)から
 野鳥観察シリーズ④です。寒い冬は野鳥観察にはもってこいの季節です。
 猛禽類やカモ、カイツブリの仲間などを観察しに来ませんか。マイクロバス2台に分散して
 乗車します。
 ○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名
 ○時間：10:00~12:00
 ○参加費：100円(教材費・保険代)
 ○持ち物：マスク、双眼鏡(貸出可)、防寒着

1月24日(日)「秘密の基地づくり」※雨天中止 ※申込み受付は、12月24日(木)から
 アシ原に入って、秘密の基地を作りましょう！茎やつるなど自然
 の材料を工夫して、とっておきの基地を作ってみませんか。
 ○対象：小学生以上の親子 定員20名
 ○時間：10:00~12:00
 ○参加費：100円(教材費・保険代)
 ○持ち物：マスク、軍手、園芸用ハサミ(貸出可)、長そで長ズボン、首に巻くタオル、飲み物



1月30日(土)「星空観察会：冬の星空」※曇雨天中止
 ※申込み受付は、1月6日(水)から
 センターの屋上から星空観察を行います。親子での参加をお待ちしております。
 ○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名
 ○時間：17:30~19:30 ○参加費：100円(教材費・保険代)
 ○持ち物：マスク、防寒着



☆申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

※問い合わせ・受付時間 Tel:048-422-9991 10:00~16:30

※彩湖自然学習センターホームページ (<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

※12月の休館日 12月14日(月) 年末年始休館 12月28日(月)~1月4日(月)